

## 第二章 わくわく川あそびポイント 佐梨川

この章では、佐梨川の、川遊びによく利用されている場所や川に近づきやすくて楽しそうな場所を、「川あそびポイント」として紹介しています。

また、川に入って遊ぶのには危険ですが、川沿いを歩きながら渓谷の美しい景観を望める場所を「渓谷たんけんポイント」としてここに挙げました。

各ポイントで安全のために特に注意が必要な事項を、次ページ以降では

**注**  
.....  
で表示しています。



### 川あそびマップ 佐梨川

#### 川あそびポイント 安全度のめやす

- 安全度 ◎ . . . 小学校低学年でも危険は少ない
- 安全度 ○ . . . 小学校低学年にはやや危険
- 安全度 △ . . . 小学校低学年には危険

※この安全度は、平常時の河川において大人が同伴した場合の小学校低学年を基準にしています。  
あくまでも目安ですので、子供の体力や当日の水位・天候に応じて適宜危険度を判断してください。

川あそび1 安全度 ◎  
ピハーク佐梨川  
(p.6-7)

川あそび2 安全度 ○  
吉田橋から野口橋  
(p.8-9)

川あそび3 安全度 △  
滝ノ上橋付近  
(p.10-11)

川あそび4 安全度 ○  
春和田河川公園  
(p.12-13)

川あそび5 安全度 ○  
見返り橋下流  
(p.14-15)

渓谷たんけん1  
栃尾又沢合流部付近  
(p.16-17)

渓谷たんけん2  
銀嶽橋下流  
(p.18-19)



# 1. ビハーラ佐梨川

快適な河川公園(ビハーラ佐梨川)で、小さな子供も川遊びを楽しめます。

写真① 新佐梨橋からみた川の様子



下流



上流

写真② ビハーラ佐梨川



お散歩コースにもよく利用されます

写真③ 佐梨中央橋の付近



じいちゃんと一緒に



カジカやハヤ(ウグイ)が捕れるよ!

写真④ 新佐梨橋の上流

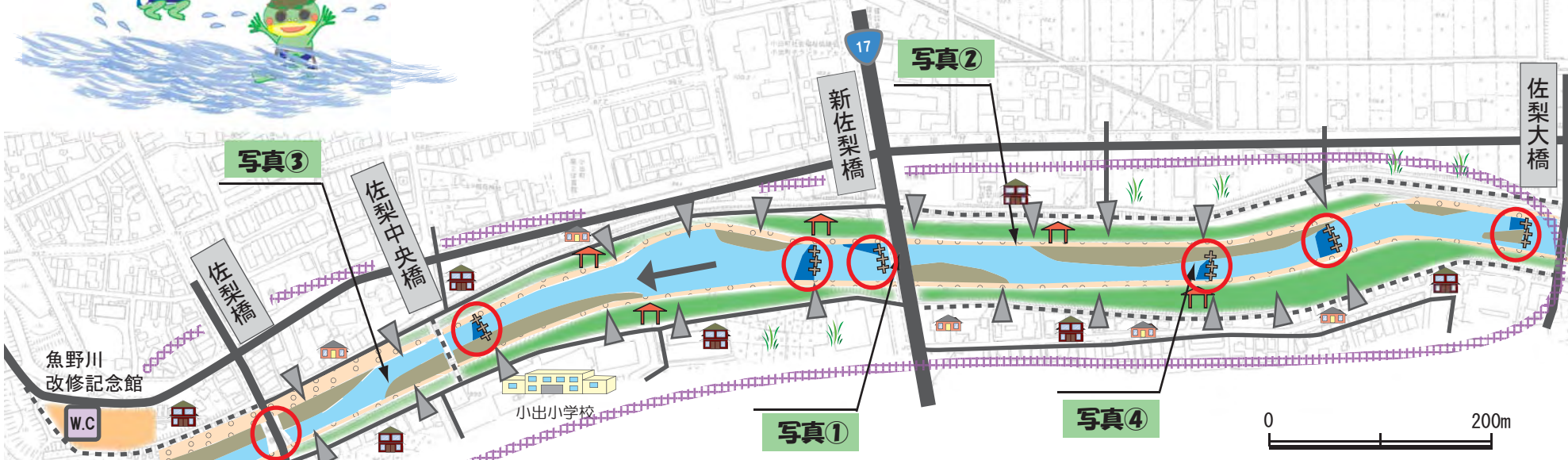


淵は魚がたくさん。「魚突き」には最高だぜ。

# ビハーラ佐梨川 案内地図

安全度 ◎ . . . 小学校低学年でも危険は少ない  
 大人が同伴し、子ども達から目を離さないでください。

河川公園（ビハーラ佐梨川）が整備されていて、水辺にも近づきやすい。この区間では、浅く流れの緩やかな平瀬が続くので、小さな子供も大人と一緒に水遊びを楽しむことができる。また、所々にある、コンクリートブロックの落差工の下流は、ちょっとした深みになっていて、水泳や魚突きで遊んでいる小中学生をよくみかける。東屋や広場、河原などでバーベキューを楽しむグループも多い。



**注** コンクリートブロック下流の深みは、場所によって複雑な流れになっていて足をとられることがあるので気をつけましょう。

**注** 佐梨橋の下は、特に深くなっているので、低学年の人は入らないでください。

- 川あそびポイント
- 車で通れる道
- 歩行者・自転車が通れる道
- ビハーラ佐梨川（河川公園）
- 東屋
- 川に降りられる場所（階段・スロープ）
- コンクリート護岸
- コンクリートブロック（落差工）
- 河原
- 深み
- 安全のために注意が必要な箇所



## 2. 吉田橋から野口橋

道の駅ウラは、広い駐車場・トイレ完備で安心。広い河原で楽しみたい方は、吉田橋上流がおすすめ。そして、魅力的な深い淵のある大沢橋上流は、人気ポイントです。

写真① 道の駅 裏



サイクリングロードと東屋



緩い流れのちょっとした深み  
水中めがねで見てごらん

写真② 吉田橋 上流



緩やかな深みと広い河原



みんなでぷかぷか遊び！



河原で楽しくバーベキュー

写真③ 大沢橋上流の淵



ダイビングだ～ ボクの雄姿を見ててね！



大沢橋のすぐ上流にその淵があります  
河原で焚き火やバーベキューも盛ん。



俺たち中学生3人組  
広神から自転車で来たぜ！



# 吉田橋から野口橋 案内地図

安全度  
○

・・・小学校低学年にはやや危険

大人が同伴し、子ども達から目を離さないでください。

-  川あそびポイント
-  車で通れる道
-  サイクリングロード
-  駐車スペース
-  東屋
-  川に降りられる場所（階段・スロープ）
-  コンクリート護岸
-  コンクリートブロック（落差工）
-  河原
-  深み
-  安全のために注意が必要な箇所

道の駅の裏は、トイレや駐車場の心配なく川遊びができる。吉田橋上流の広い河原では、バーベキューを楽しみながら川遊びをする家族連れが多い。ここから大沢橋までの区間では、落差工の下流の深みで魚突きをしたり、水泳を楽しむ人が所々にみられる。そして大沢橋の上流の大きな淵は格好の遊び場で人気が高い。夏には家族連れが川遊びやバーベキューを楽しんでいる。魚も豊富で、子ども達はアユ、カジカ、ニジマスなどを捕獲している。

## 養豚場付近



コンクリートブロック下の深みで水泳や魚突きができるよ

## 写真③

注 淵は平常時でも1m近くの深さがあるので気をつけてください。

## 写真②

## 野口橋下流



コンクリートブロック下の深みでは、やっぱり魚突き

## 大沢橋下流の淵



ブロック脇の深みで魚突きに励む小学生



## 写真①

注 川岸の護岸の金網に足をとられないように注意してください。





### 3. 滝 / 上橋付近

美しい渓谷の中で遊べる場所！地元の子どもの昔からの遊び場です。

写真① 橋の上流側ポイント



滝の上橋から上流をながめる  
写真右手の岩場を飛び込み台にして、脇の淵に入る。



飛び込み台の岩場はステップ状になっていて、好きな高さから飛び込める。淵の流れは遅い。

写真② 橋の下流側ポイント



橋の下流は、深いゆっくりとした流れが続いている。水路管理用の階段をおりると、水際の岩場に出ることができる。



水際の岩場からすぐに川に入れる。岩の上でのんびりと休憩するのも気持ちがいい。



# 滝ノ上橋付近 案内地図

安全度



・・・小学校低学年には危険

大人が同伴し、子ども達から目を離さないでください。

滝ノ上橋付近では、上流側と下流側の二つの水遊びポイントがある。地元の子も達はここでよく遊んでいる。

上流側のポイントでは、川の中央部の岩場から淵に飛び込んで遊んでいる。橋の下まで流れると、堰堤の流れに吸い込まれて危険なので、その手前で引き返す。

下流側のポイントでは、トロ状のゆっくりとした深みが続いているので、潜って遊ぶと楽しい。水際の広い岩場で休憩もできる。



川あそびポイント



車で通れる道



歩行者・自転車が通れる道



川に降りられる場所（階段・スロープ）



岩場



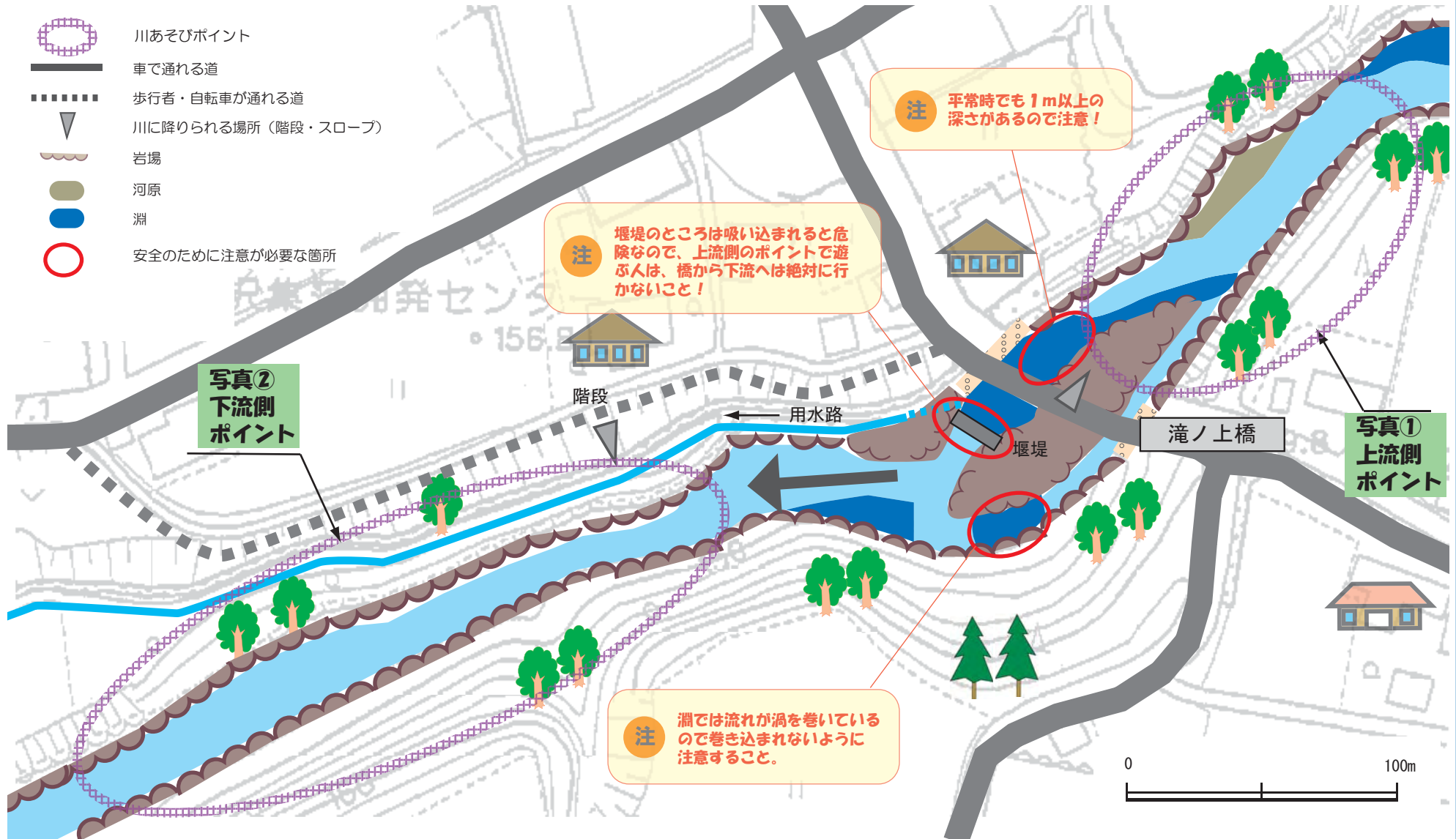
河原



淵



安全のために注意が必要な箇所



**注** 平常時でも1m以上の深さがあるので注意！

**注** 堰堤のところは吸い込まれると危険なので、上流側のポイントで遊ぶ人は、橋から下流へは絶対に行かないこと！

写真②  
下流側  
ポイント

写真①  
上流側  
ポイント

**注** 淵では流れが渦を巻いているので巻き込まれないように注意すること。

河川公園近くの川の様子



下流のほうには、ちょっとした淵がある。



浅い平瀬は水遊びに最適。

右岸側河川公園の設備



炊事場



トイレ  
(2008年8月現在使用不可)



車でやってきた親子



水辺に降りる階段



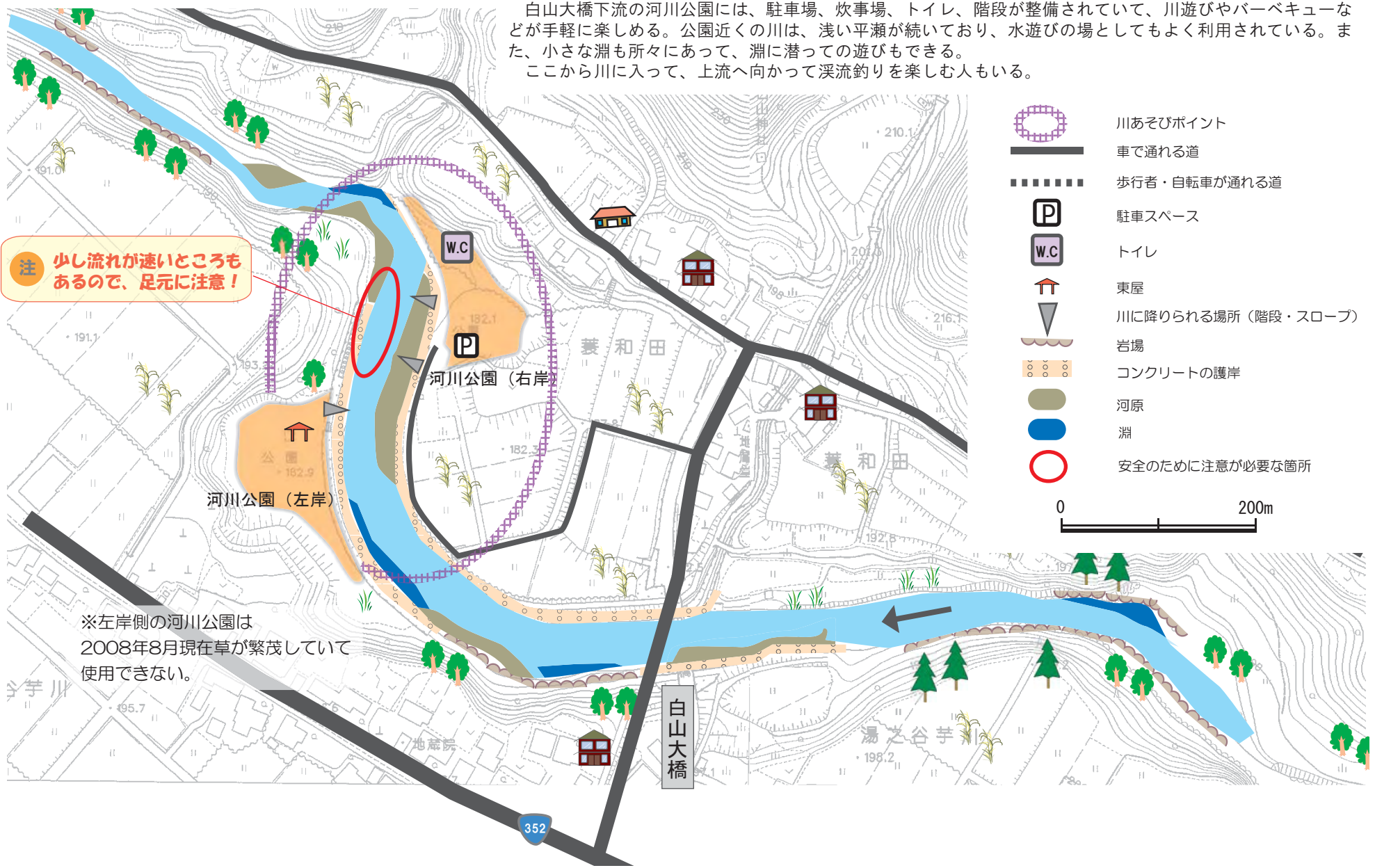
広場兼、駐車場



# 養和田河川公園 案内地図

安全度 ○ . . . 小学校低学年にはやや危険  
 大人が同伴し、子ども達から目を離さないでください。

白山大橋下流の河川公園には、駐車場、炊事場、トイレ、階段が整備されていて、川遊びやバーベキューなどが手軽に楽しめる。公園近くの川は、浅い平瀬が続いており、水遊びの場としてもよく利用されている。また、小さな淵も所々にあって、淵に潜っての遊びもできる。ここから川に入って、上流へ向かって溪流釣りを楽しむ人もいる。



**注** 少し流れが速いところもあるので、足元に注意!

※左岸側の河川公園は2008年8月現在草が繁茂して使用できない。

- 川あそびポイント
- 車で通れる道
- 歩行者・自転車を通れる道
- 駐車スペース
- トイレ
- 東屋
- 川に降りられる場所(階段・スロープ)
- 岩場
- コンクリートの護岸
- 河原
- 淵
- 安全のために注意が必要な箇所

0 200m



### 水浴びにちょうどよい浅瀬



下流側の浅瀬



上流側の浅瀬

### 川あそびポイント全体



川あそびポイントには、ふたつの淵と、浅瀬、河原がある。

### 入口から望む駒ヶ岳



川あそびポイントの入口は、駒ヶ岳のビューポイントのひとつになっている。

### 水辺へ降りる階段



コンクリート護岸に階段がついている。

### 水辺へ続く道



人の土地を歩くので、荒らさないようにしましょう。

### 深くゆったりと流れる淵













深くても単純な淵では、水中観察も楽しそう。



# 見返り橋下流 案内地図

安全度 . . . 小学校低学年にはやや危険

大人が同伴し、子ども達から目を離さないでください。

-  川あそびポイント
-  車で通れる道
-  歩行者が通れる道
-  川に降りられる場所（階段・スロープ）
-  駐車場
-  コンクリート護岸
-  岩場
-  河原
-  淵
-  安全のために注意が必要な箇所

上流部にありながら、比較的安全に遊ぶことができるポイント。夏場の家族連れの利用者が多い。護岸に階段がついていて、安全に川に降りられる。二つの淵では潜水もできる。浅瀬や河原もあり、変化に富んだ区間。夏には水遊びや河原でのバーベキューをする人が多い。車からのアクセスもよい。

**注** 川遊びポイント下流の堰堤  
流れに吸い込まれると落ちる危険があるので、堰堤には近づかないようにしましょう。



**注** 平常時でも1m以上の深さがあるので注意。

